

北見武道通信

令和7年10月23日 00766号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

URL

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

<http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】 【高校弓道オホーツク勢、快挙！】

10月14・15日の高体連弓道全国大会で、オホーツクの選手たちがめざましい成果を上げました！【大会成績】

- ・男子個人優勝 木内 遙琉くん（北見商業）
- ・女子個人優勝 伊藤 結菜さん（網走南ヶ丘）
- ・女子個人2位 能戸 咲衣さん（紋別）
- ・男子団体優勝 北見緑陵
- ・男子団体3位 網走南ヶ丘

個人の選手たちと、団体戦優勝校は12月に静岡で行われる全国大会に出場します。高体連オホーツク地区専門委員敦賀和芳教諭は「北見市武道館弓道場を利用するおかげで良い成績が上げられました」

とうれしい報告をいただきました。全国大会でも、ぜひ頑張ってきてください！〈佐藤〉



※撮影 10/19 北見市武道館「道場1」

武道百話

☑ 「相撲の起源」

「この世で自分と互角に力比べができるものはいない。もしいれば、その人物と対戦したいものだ」

相撲の歴史はとても古く、古事記や日本書紀にも相撲と考えられる力比べの話が出てきます。その中でも有名なのが、当麻蹴速（たいまのけはや）と野見宿禰（のみのすくね）の対決です。

冒頭の内容を豪語していた当麻蹴速は、当時の天皇の前で野見宿禰と対戦をしました。現在の相撲とは異なり、なんと蹴り合うことで決着をつけたこの勝負は、当麻蹴速が命を落とすことによって、野見宿禰の勝ちとなりました。この生死をかけた闘いが、相撲の源流とされています。〈ゆいか〉

連載「武道宝鑑」第2弾 磯貝 一 〈柔道指導の心得〉 五、指導上の外的条件

○設備 2

次に又道場に於ける修行者の気分をたからしめる適當の設備も考えなければならぬ。修行者の精神を高からしむるには云うまでもなく、精神的修行が第一であるが、一方また道場の設備に於いて、自然に、そういう方面に導くことも肝要なのである。でその為には、休憩所の設備をよくすること、武神を祭ること、乃至また先人の教訓を掲げること修行者心得を掲げること、技の修行ばかりでなく精神の修行も自ら出来るように設備することも忘れてはならない。かくして始めて道場らしき道場となり、修行の場所となるのである。 つづく